



8-② 倍数と約数

学 年		組		氏 名	
--------	--	---	--	--------	--

1 次の問いに答えましょう。

(1) 100から300までの整数の中に、22の倍数は全部で何個ありますか。

()

(2) 100から200までの整数の中に、12と16の公倍数は何個ありますか。

()

(3) 21と29を同じ整数でわったら、どちらもあまりが5になりました。いくつでわったのでしょうか。

()

(4) 1から30までの整数の中に、約数が2つだけの数をかきましよう。

()

(5) 4でわると3あまり、5でわると4あまる整数のうち、いちばん小さい数はいくつですか。

()

2 男子78人と女子91人をいくつかのグループに分けます。どのグループの男子の人数も女子の人数も同じにして、グループの数をできるだけ多くします。いくつのグループができますか。

()

3 100枚より少ない画用紙があります。この画用紙を12人で同じ数ずつ分け、16人で同じ数ずつ分け、あまりなく分けることができます。画用紙は何枚ありますか。

()

4 もも45個とかき30個を、2人より多い子どもたちでどちらも等分して、あまりが出ないようにしようと思います。何人に分けることができるでしょうか。考えられる子どもの人数をすべて求めましょう。

()